

令和6年6月7日
水管理・国土保全局
水災害リスクコミュニケーション推進室

水災害リスクコミュニケーションポータルサイトを開設しました！ ～水災害リスクの減少・分散・回避に向けて～

国土交通省では、今般、主に民間企業や行政機関などが、自らの水災害リスクを確認し、平常時において主体的な減災行動を取ることができるよう、有益な情報を一元的に集約した「水災害リスクコミュニケーションポータルサイト」を開設しました。

今後、水災害リスクを軽減するための取組事例などの情報も充実させながら、水災害リスクコミュニケーションを推進して参ります。

<水災害リスクコミュニケーションポータルサイト>

https://www.mlit.go.jp/river/risk_communication/index.html

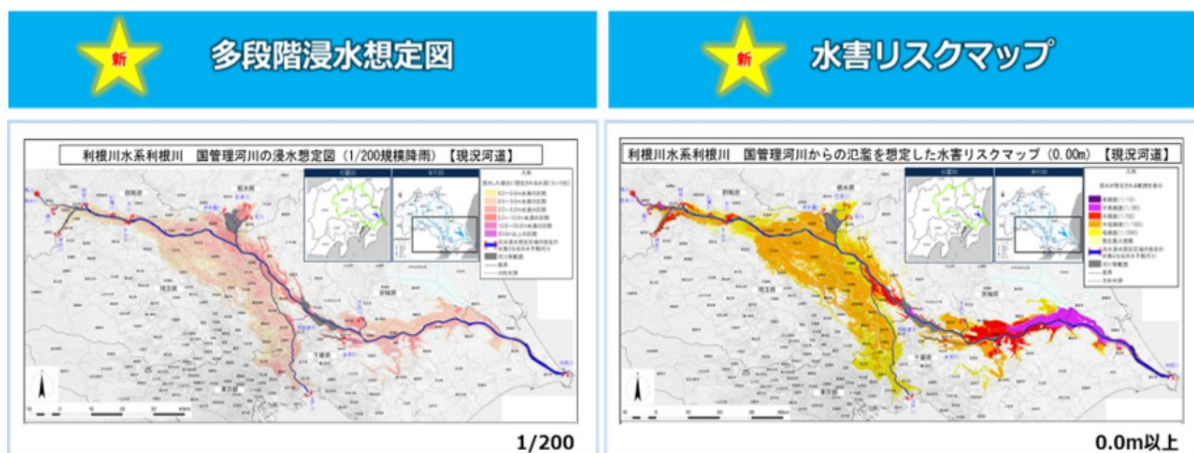
<水災害リスクコミュニケーションポータルサイトの活用方法>

○ ポータルサイトでは、知りたい事項ごとに情報の使い方などを紹介しています（一例）。

- ・水災害リスク情報にはどのようなものがあるのかを知りたい
- ・【浸水】 浸水の範囲や深さが知りたい
- ・【浸水頻度】 浸水の頻度を知りたい
- ・【家屋倒壊】 氾濫時に家屋の流出や倒壊のおそれがある箇所を知りたい
- ・【土砂災害】 土砂災害の危険性・避難のタイミングを知りたい
- ・水災害のリスクと不動産情報

○ 例えば、「【浸水頻度】 浸水の頻度を知りたい」では、

水害リスクを踏まえた土地利用や住まい方の工夫の検討、企業の立地選択の検討などの目的として作成している多段階浸水想定図、水害リスクマップ（浸水頻度図）の見方や確認できるリスク情報を解説しています。





国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

防災ポータル

「いのちとくらしをまもる防災減災」を一人ひとりが実行していくための防災情報ポータルサイト

日頃、こんなお悩みはありませんか？

平常時で...



最近地震が多いけど、今後に備えて何かしておいた方が良さかな...

防災用語が多くて、わからない... 「氾濫危険情報」とは何だろう...?



災害時で...



旅行中に地震が発生！地震の影響はどの程度だろう？このまま旅行を続けて良いのかな...?

警報が出てるのをニュースで見たけど避難した方が良さかな...？近くの避難所ってどこにあるんだろう...



そんなとき、まずは「国土交通省防災ポータル」へ！

サイトはこちら



防災ポータルの特徴

国土交通省防災ポータルでは、より便利にご利用いただけるよう、以下のような工夫をしています。

01 情報のカテゴリ分け

情報内容ごとにカテゴリ分けしているので、必要な情報に簡単にアクセスできます

日頃から知ってほしい情報

身の守り方

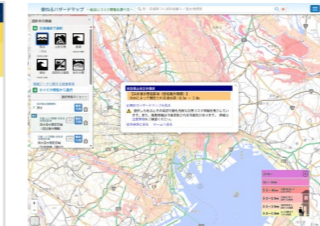
災害の基礎知識や身の守り方に関する情報



防災の手引き（首相官邸）

被害想定

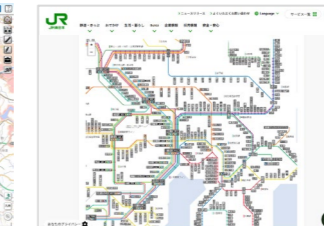
これまでの災害による被害やハザードマップ（被害想定）情報



国土交通省ハザードマップポータルサイト（国土交通省）

路線情報

日本各地のバス・鉄道の路線図



路線図（JR東日本）

私たちの取り組み

国土交通省等による防災への取り組みに関する情報

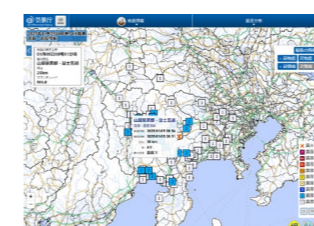


TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）（国土交通省）

災害時、見てほしい情報

被害状況

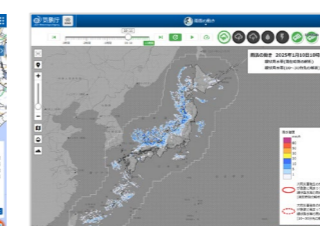
災害による被害情報



地震情報（気象庁）

気象状況

台風や雨量・河川水位等の情報



雨雲の動き（気象庁）

都道府県の情報

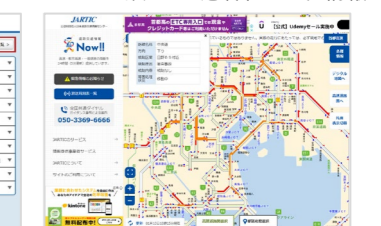
各都道府県の防災ポータルサイト



宮城県防災情報ポータル（宮城県）

交通・物流情報

道路交通情報や鉄道・空港各社の運行情報



日本道路交通情報センター（公財）日本道路交通情報センター

ライフライン情報

停電や通信障害など電気・ガス・水道の最新情報



停電情報（関西電力送配電）

安否情報

家族・知人の安否を確認するための情報



災害用伝言サービス（総務省）

被災時支援情報

無料Wi-Fiや医療機関等の情報



Japan.Free Wi-Fi（観光庁）

整備局・運輸局の情報

地方整備局・運輸局による情報



防災・災害情報（近畿地方整備局）

掲載防災情報サイト数は **300サイト** 以上

防災ポータルの特徴

02 多言語化対応

以下の7つの言語に対応しています



03 多言語化対応ページを一元化して案内

リンク先の例 ▶▶ 『Safety tips for travelers』



04 スマートフォン・タブレット対応

スマートフォンやタブレットからでも見やすいレイアウトを採用しています



05 様々な種類の災害に対応

地震・津波災害、風水害、火山災害、雪害の情報にも対応



防災ポータルへのアクセス方法

直接アクセスする場合

URL 入力・検索エンジンから直接アクセスします



国土交通省トップページからアクセスする場合

国土交通省トップページにアクセスし、リンクバナーからアクセスします



<防災ポータル>



防災ポータルの利用例

例①：平常時



最近地震が多いけど、今後に備えて何かしておいた方が良いのかな・・・

国土交通省防災ポータルで確認できる情報の一例

地震の特徴



▲防災の手引き (首相官邸)
(カテゴリ: 身の守り方)

災害に備えた備蓄方法



▲家庭備蓄ポータル (農林水産省)
(カテゴリ: 身の守り方)

最寄りの避難所



▲国土交通省ハザードマップポータルサイト (国土交通省)
(カテゴリ: 被害想定)

例②：災害時



旅行中に地震が発生！地震の影響はどの程度だろう？
このまま旅行を続けて良いのかな・・・？

国土交通省防災ポータルで確認できる情報の一例

発生した地震の情報



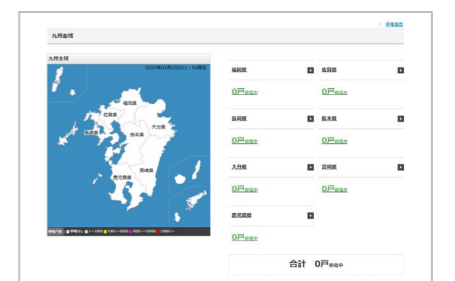
▲地震情報 (気象庁)
(カテゴリ: 被害状況)

鉄道の運行状況



▲鉄道運行情報 (NHK)
(カテゴリ: 交通・物流情報)

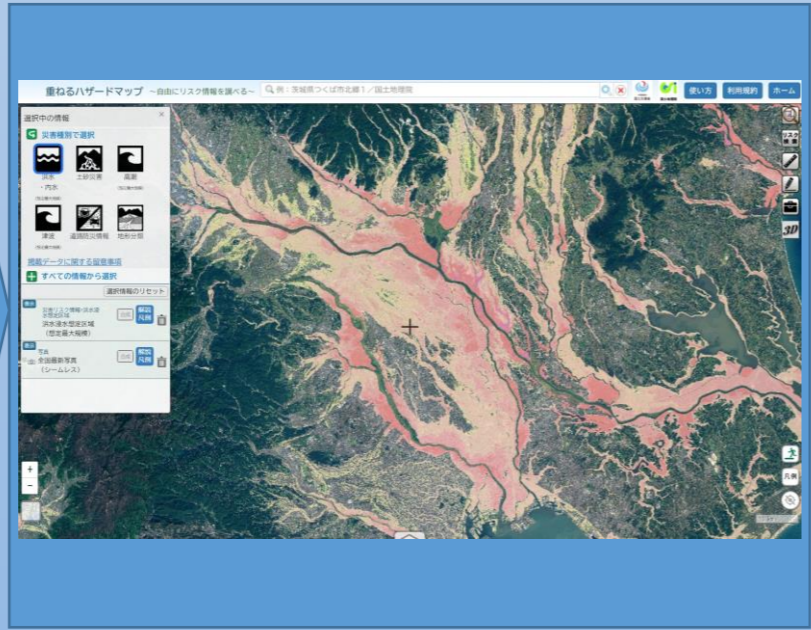
地域の停電状況



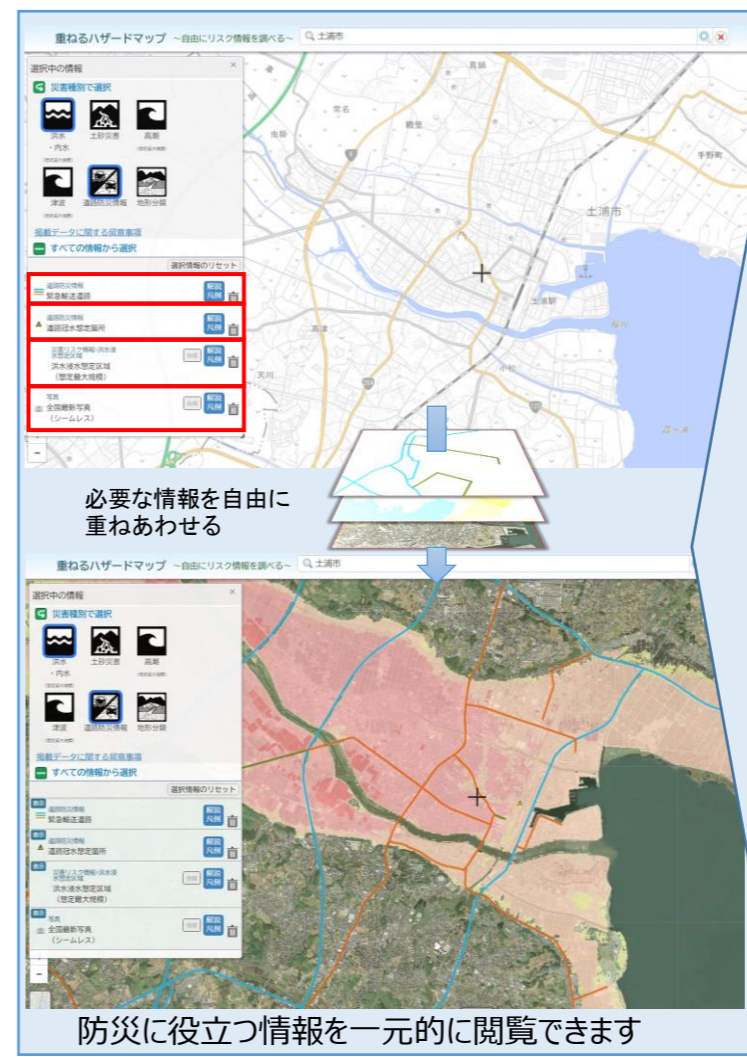
▲停電情報 (九州電力送配電)
(カテゴリ: ライフライン情報)

重ねるハザードマップとは？

重ねるハザードマップ
災害リスク情報などを自由に重ねて表示できます



防災に役立つ災害リスク情報などを地図や写真に
自由に重ねて表示することができます



閲覧できる情報

洪水浸水想定区域
河川氾濫により浸水が想定される区域と浸水深が閲覧可能。想定最大規模と計画規模があります。

もしもの時の 予測が大切！

道路冠水想定箇所
アンダーパスなど、大雨の際に冠水し、車両が水没するなどの重大な事故が起きる可能性がある箇所。

緊急輸送道路
災害直後から、避難・救助・物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な道路。

事前通行規制区間
大雨などで土砂崩れや落石の恐れのある箇所について、規制の基準を定めて、災害が発生する前に通行止めなどの規制を実施する区間。

代表的な災害の航空写真
代表的な過去の災害について航空写真を閲覧可能。

指定緊急避難場所

【その他に閲覧できる情報】

- ・ため池浸水想定区域
- ・治水地形分類図
- ・津波浸水想定
- ・明治期の低湿地
- ・土砂災害警戒区域等
- ・活断層図
- ・予防的通行規制区間
- ・火山基本図
- ・過去から現在までの空中写真
- ・火山土地条件図
- ・土地条件図
- ・色別標高図
- ・沿岸海域土地条件図
- ・自分で作る色別標高図
- ・地形区分に基づく液状化の発生傾向
- ・大規模盛土造成地
- 等

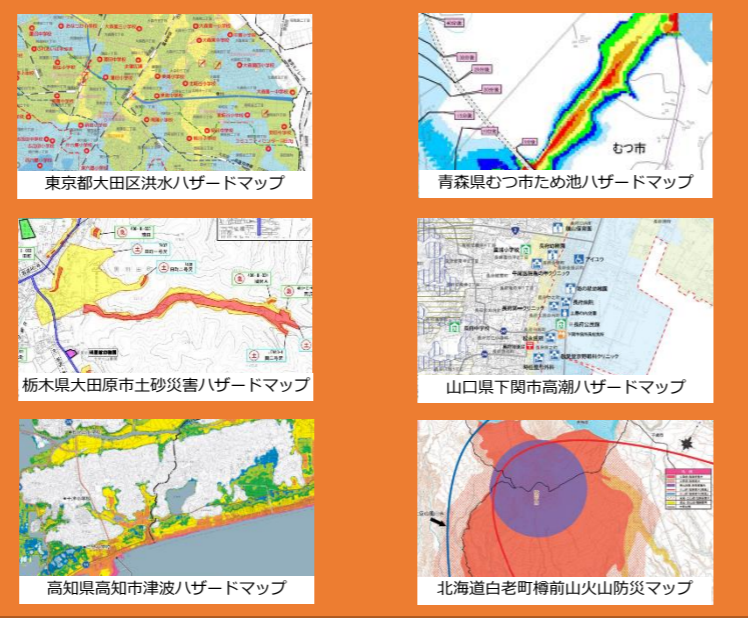
ハザードマップポータルサイト

全国の防災に役立つ情報を閲覧できます
URL: <https://disaportal.gsi.go.jp/>

ハザードマップ 検索



地域のハザードマップを閲覧する
わがまちハザードマップ



わがまちハザードマップ
全国各市町村のハザードマップを検索できます

<活用例 1>

「土砂災害警戒区域等（土石流）」+「事前通行規制区間」+「洪水浸水想定区域」+「道路冠水想定箇所」



大雨時に通行が規制される箇所、リスクのある場所を地図上に表示することにより、事前に避難ルートの検討を行うことができます。

<活用例 2>

「活断層図」+「大規模盛土造成地」+「土砂災害警戒区域等（急傾斜地の崩壊）」



活断層の位置、急傾斜地の崩壊等のおそれがある場所、人工的に盛った地盤の場所を重ね合わせて、地震に関する様々な災害危険性を把握できます。

全国の市町村が作成したハザードマップを
地図や災害種別から簡単に検索することができます

わがまちハザードマップトップページ

地域のハザードマップを閲覧する

わがまちハザードマップ

市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップへリンクします。



都道府県
市区町村
ハザードマップの種類

この内容で閲覧

都道府県・市区町村・ハザードマップの種類を選び、「この内容で閲覧」をクリック

各市町村のページ

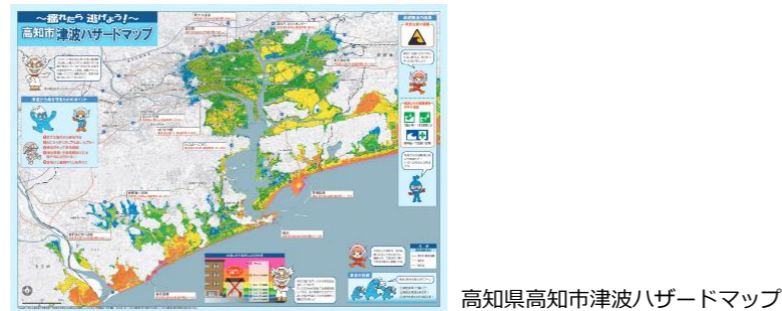
高知市「防災情報」

地震・津波ハザードマップ

高知市地震ハザードマップ (表面)

高知市津波ハザードマップ (裏面)

各市町村のハザードマップ公開ページに移動し
ハザードマップを閲覧できます



閲覧できる主な情報

洪水ハザードマップ

河川が氾濫した時に想定される浸水域や浸水深、避難場所等を表示



内水ハザードマップ

下水道等の排水能力を超えた大雨の際に想定される浸水域や浸水深を表示



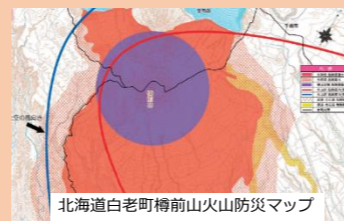
高潮ハザードマップ

台風等の影響により、海水が堤防を越えて浸水が想定される地域と浸水深を表示



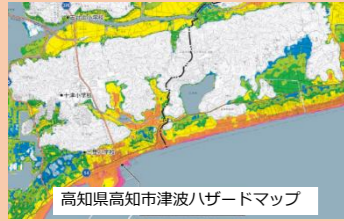
火山ハザードマップ

火山噴火により噴石、火砕流、融雪型火山泥流等の影響が及ぶ範囲を表示



津波ハザードマップ

津波が陸上に押し寄せたときの浸水域や浸水深を表示



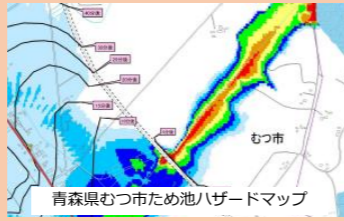
土砂災害ハザードマップ

土砂災害（急傾斜地の崩壊、土石流、地すべり）の発生危険地域を表示



ため池ハザードマップ

ため池が決壊した時に想定される浸水域や浸水深等を表示



震度被害(ゆれやすさ)マップ

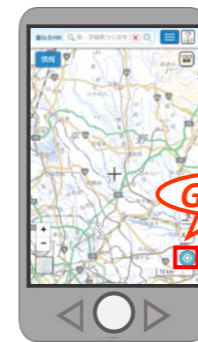
地震時の、震度などの揺れの大きさを表示



ある地点の自然災害リスクをまとめて調べることができます

＜例＞居住地（〇〇県××市）の災害リスクを調べる

現在地から検索



スマートフォン等のGPS機能を活用し
現在地を取得

住所から検索



ハザードマップポータルサイトトップページより
住所検索フォームに住所を入力

地図から検索



「リスクをまとめて表示」を選択し
調べたい場所をクリック

重ねるハザードマップ - 自由リスクリスク情報を調べる

この付近では、最悪の場合、洪水による浸水が発生してその深さが5メートルから10メートルになることが想定されています。また、この付近は河川からあふれた水の流れにより、木造住宅などが倒壊する危険性のある場所です。水害発生のおそれがある場合には、浸水が想定されない場所へ早期に立退き避難する必要があります。避難場所や避難経路などについてはお住まいの地域のハザードマップをご確認ください。

この付近では、土砂災害（土石流）が発生した場合、住民等の生命または身体に危険が生ずるおそれがある場所です。大雨豪雨や土砂災害警戒情報が発表されると、土石流が発生のおそれが高まっている場合には安全な場所へ早期に立退き避難する必要があります。避難場所や避難経路などについてはお住まいの地域のハザードマップをご確認ください。

〇〇県××市

- 洪水ハザードマップ 公開中・リンクを開く
- 内水ハザードマップ 公開中・リンクを開く
- ため池ハザードマップ 公開中・リンクを開く
- 高潮ハザードマップ
- 津波ハザードマップ
- 土砂災害ハザードマップ 公開中・リンクを開く
- 火山ハザードマップ 公開中・リンクを開く
- 地震防災・危険度マップ情報 各種防災マップ情報を表示

市区町村名をクリックすることにより、「わがまちハザードマップ」の該当市町村ページへリンクします。

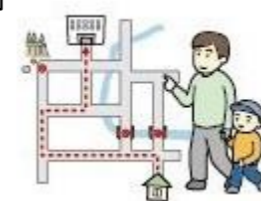
ある地点の自然災害リスクを確認できます

各市町村の公開しているハザードマップが表示されます

ハザードマップポータルサイトの活用例

住民

- 避難ルート、避難方法の検討
- 自宅付近の災害リスク確認
- 浸水対策の検討
- 地震対策の検討



行政

- 防災計画、避難計画等の策定
- 周辺市町村の災害リスクの確認
- 公共施設の立地検討、安全度評価
- 住民への注意喚起

